

# 「郷土の宝・朝倉の歴史的農業財産を守る」 ～地域を潤し350年 山田堰・堀川用水・水車群～

想い

軌跡



朝倉三連水車

堀川的环境を守る会 副会長

## 徳永 哲也

時代の変化と共に出てくる環境問題など

1663年に先人達が命がけで築造し、300年以上朝倉の地を潤してきた山田堰・堀川用水路。

近年は家電・自転車等を含むゴミの投棄で、環境の悪化や維持管理と水車の更新費用等の負担が、少なくなっていく農家に重くのしかかり存続が危ぶまれることに。

自分たちの地域は、自分たちで守る

「郷土の宝・財産は地域で守ろう」をスローガンに「堀川クリーンアップ活動」を開始。当初100人程の参加で継続出来るか不安であった活動が、地域住民の理解を得て「郷土の財産や環境を守りたい！」という想いが集結し、今では、子どもから大人まで1,000人以上が参加する活動に。

仲間を増やしたい

水車は5年毎に更新しなければならない。

でも、維持管理や更新費用を負担する農家は少なくなっていく。みんなで考えた。地域の財産を守る仲間をさらに増やそう。水車更新時の部材の販売、募金活動・寄付付き商品の販売など、アイデアは揃い、これらをさらなる活動のひとつに。

水車が回り続ける未来のために

300年以上地域を潤してきた歴史的財産を、次世代にも残していかなければならない。「山田堰・堀川用水・水車群」の歴史・現状や水の重要性をもっとみんなに学んでほしい。

小学生と「水源林体験学習」や「水の学習発表会」もやっている。郷土の宝を愛し、守る心を育てなければという思いで。



堀川クリーンアップ活動



水車の更新作業



寄付付き商品(米の販売)

### 【主な活動実績】

- 平成20年 「堀川的环境を守る会」設立(堀川クリーンアップ活動、学習会・発表会等を開始)
- 平成26年 「三連水車保存会」設立(募金活動等開始、世界かんがい施設遺産に登録)
- 平成27年 寄付付き商品の販売開始